

2012年6月12日
野村不動産アーバンネット株式会社

報道関係者各位

投資用不動産サイト「ノムコム・プロ」
不動産投資に関する意識調査(第4回)を実施
～不動産投資を行って「良かったと思う」が68.4%、「後悔している」の回答は4.4%～

野村不動産アーバンネット株式会社(本社所在地:東京都新宿区 代表者:取締役社長 金畑 長喜)は、2012年5月22日(火)～5月27日(日)、投資用不動産サイト「ノムコム・プロ」(<http://www.nomu.com/pro/>)の会員を対象とした「不動産投資に関する意識調査(第4回)」を実施いたしました。この度、調査結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

本アンケート結果につきましては、投資用不動産サイト「ノムコム・プロ」でより詳しくご覧いただけます。

<http://www.nomu.com/pro/news/>

【調査結果のポイント】

■投資用物件の「買い時」感は高い水準で推移

・投資用物件は「買い時」、「間もなく買い時が来る」を合わせて78.7%、投資家は現在のマーケットを「買い時」と回答。
1年前の前回調査(2011年5月実施)に比べて減少しているものの、「買い時」感は高い水準で推移している。

■「今までの成果に対する満足度」は不動産投資が最も高い

・投資した商品について、「今までの成果に満足している」の回答が最も多かったのは「不動産投資」で50.1%。
続いて「債券(国債 他)」が27.1%、「外貨預金」が20.5%、「FX(外国為替証拠金取引)」が16.3%、「株式(日本株・外国株)」が12.8%、「投資信託」が11.8%という結果となった。

■不動産投資を行って「良かったと思う」が68.4%、「後悔している」の回答は4.4%

・投資用物件の保有者に対する設問では、不動産投資を行っていることについて68.4%が「良かったと思う」と回答。
一方で「後悔している」の回答は4.4%に止まった。「どちらとも言えない」の回答は27.1%。
・保有している投資用物件について、総投資額は「5,000万円以上～1億円未満」が最も多く22.7%。「1億円以上～2億円未満」が21.8%と続く。全体では42.0%が、総投資額「1億円以上」と回答。
不動産投資で得ている年間収入は、「200万円以上～400万円未満」が18.3%と最も多く、「100万円以上～200万円未満」の15.5%が続く。全体の28.0%が「1,000万円以上」と回答。

【調査概要】

調査時期 : 2012年5月22日(火)～5月27日(日)
調査対象 : 投資用不動産サイト「ノムコム・プロ」会員(会員数 16,721人 ※2012/5/21時点)
有効回答数 : 749人(投資用物件の保有者:431人、非保有者:318人)
調査方法 : インターネット調査

本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産アーバンネット株式会社 経営企画室(長谷川・兼武)
TEL 03-3345-7779 FAX 03-3345-8273

【主な調査結果】

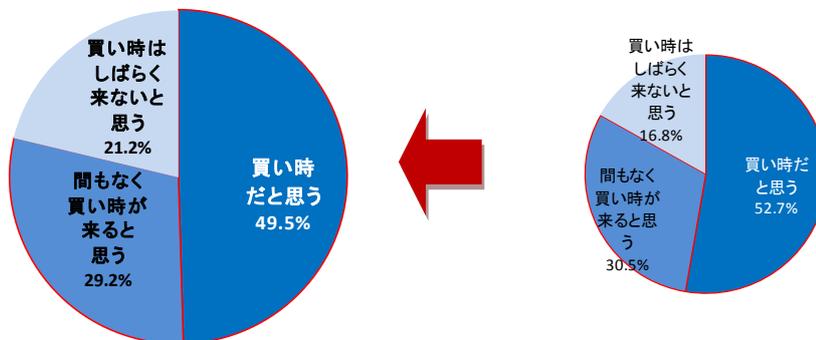
① 不動産投資マーケットについて

- ・投資用物件は「買い時だと思う」49.5%と「間もなく買い時が来る」29.2%を合わせると78.7%、投資家は現在のマーケットを「買い時」と回答。前回調査と比べると4.5ポイント減少しているものの、投資用物件の「買い時」感は高い水準で推移している。
- ・1年後の不動産価格の予測は、「上がる」が13.9%（前回調査△2.6ポイント）、「横ばいで推移する」が51.9%（前回調査△0.3ポイント）、「下がる」が34.2%（前回調査+2.8ポイント）で、価格については弱含み傾向の回答結果となった。

Q. 今、投資用物件は買い時だと思いませんか？

[今回調査(2012年5月)]

[前回調査(2011年5月)]



間もなく買い時含め、「買い時」と回答した割合

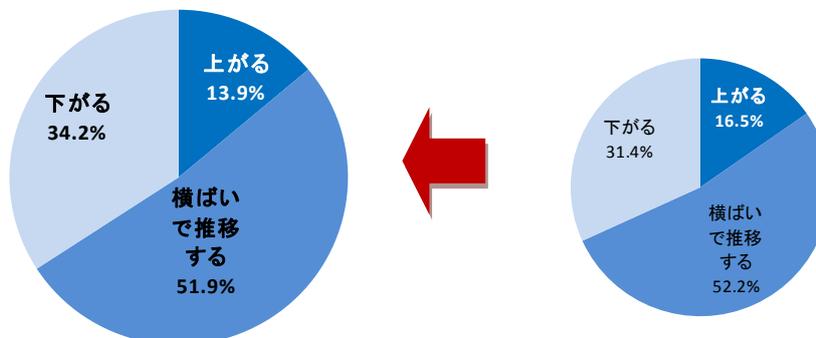
78.7%

「買い時」感は高い水準で推移

Q. 1年後、不動産価格はどうなると思いますか？

[今回調査(2012年5月)]

[前回調査(2011年5月)]



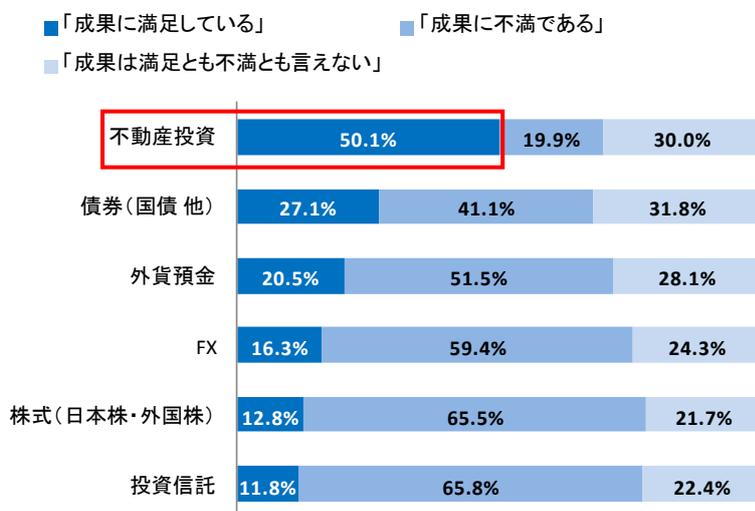
前回調査(2011年5月)と比較すると

「上がる」が2.6ポイント減少、「下がる」が2.8ポイント増加

② 投資商品の成果についての満足度について

- ・「今までの成果に満足している」の回答が最も多かったのは「不動産投資」で 50.1%。次に「債券(国債他) 27.1%」が続き、以下、「外貨預金」、「FX(外国為替証拠金取引)」、「株式(日本株・外国株)」、「投資信託」という順番となった。
- ・「今までの成果に不満である」という回答が最も低かったのは「不動産投資」で 19.9%。投資商品の成果についての満足度は、長期化している株価の低迷や円高などの影響が反映される結果となった。
- ・この先の 1 年間で投資したい商品は、「不動産投資」が 69.4%と最も多く、次に「株式(日本株・外国株)」41.9%となった(複数回答)。

Q. 投資商品について、今までの成果に対する満足度をお聞かせください。

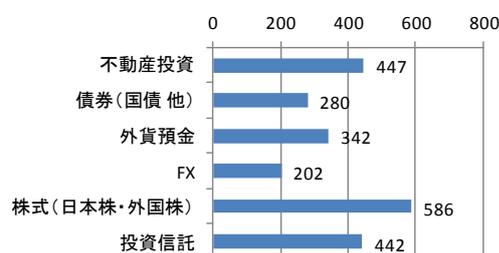


不動産投資の「成果に満足」

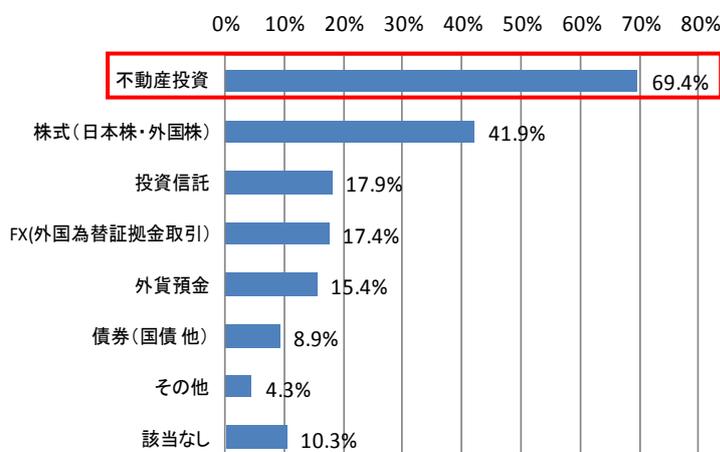
50.1%

他の投資商品に比べ高い満足度

【参考】左アンケート回答者の母数 <各商品の投資経験者数>



Q. この先の 1 年間で投資をしたい投資商品はありますか？(複数回答)



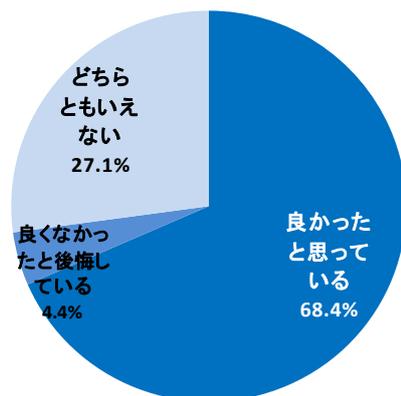
この先 1 年間で投資したい投資商品
「不動産投資」が最多

69.4%

③ 投資用物件の保有者に対するアンケート

- ・不動産投資を行っていることについて、68.4%が「良かったと思う」と回答。一方で「後悔している」の回答は4.4%に止まった。「どちらとも言えない」の回答は27.1%。
- ・不動産投資に対する今後の中長期的な展望については、「投資用物件の買い増しを検討したい」が最も多く55.7%、「買いかえ(組みかえ)を検討したい」は26.0%、「保有し続けたい」は13.2%という結果となった。

Q. 不動産投資を行っていることについて、良かったと思いますか。



不動産投資を行っていることについて

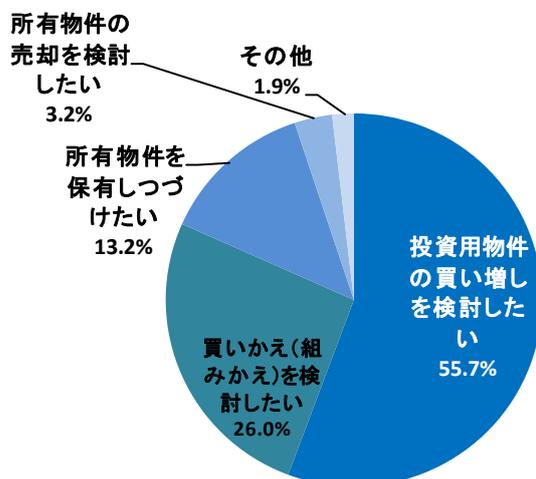
「良かったと思う」

68.4%

「後悔している」

4.4%

Q. 不動産投資に対する、今後の中長期的な展望は？



今後の不動産投資に対するスタンス

「買い増しを検討したい」

55.7%

「買いかえ(組みかえ)をしたい」

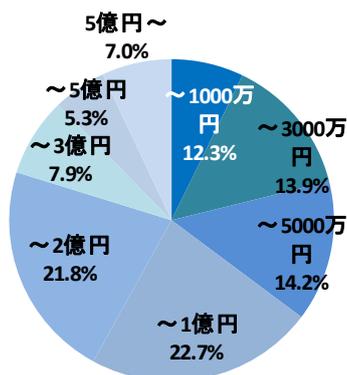
26.0%

積極的な回答が多い

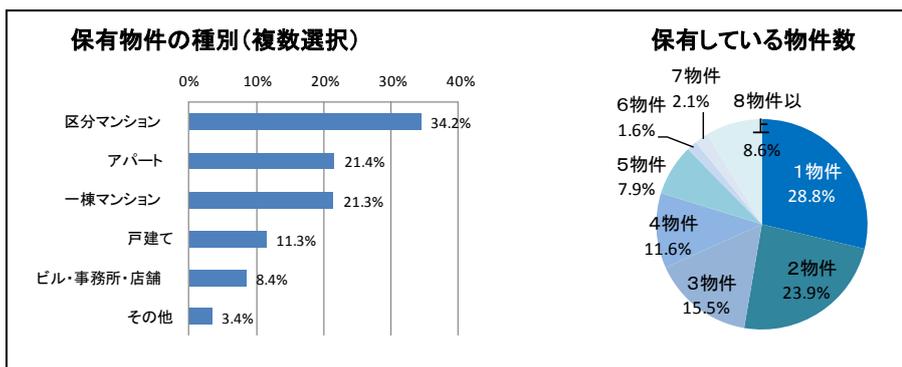
③ 投資物件の保有者に対するアンケート(つづき)

- ・保有している投資用物件の総投資額は「5,000万円以上～1億円未満」が最も多く22.7%。「1億円以上～2億円未満」が21.8%と続く。4割以上の方が、総投資額「1億円以上」と回答。
 - ・不動産投資で得ている年間収入※は、「200万円以上～400万円未満」が18.3%と最も多く、「100万円以上～200万円未満」の15.5%が続く回答結果となった。全体の28.0%が「1,000万円以上」と回答。
- ※税金等を考慮しない賃料収入

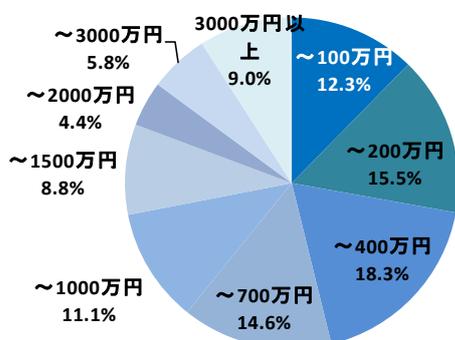
Q. 保有している投資用物件の総投資額をお教え下さい。



「総投資額」1億円以上
42.0%



Q. 不動産投資で、どれくらいの収入(年間)を得ていますか。

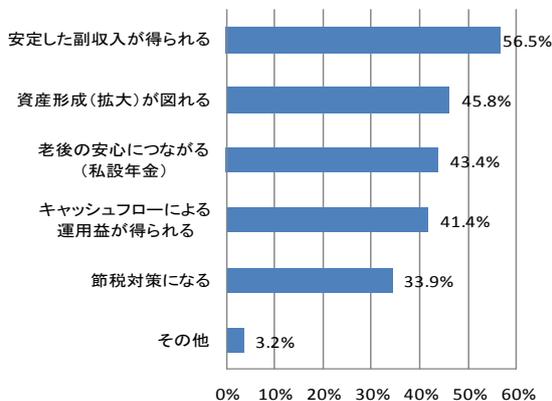


不動産投資での年間収入
1,000万円以上
28.0%

③ 投資物件の保有者に対するアンケート(つづき)

・不動産投資のメリットは、「安定した副収入が得られる」が 56.5%で最も多く、次に「資産形成(拡大)が図れる」が 45.8%、「老後の安心につながる」が 43.4%となった。

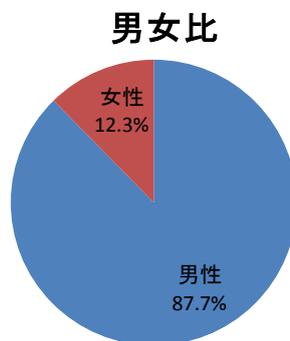
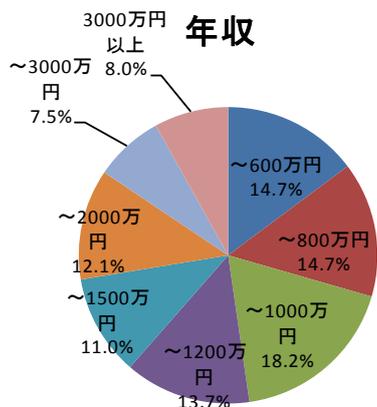
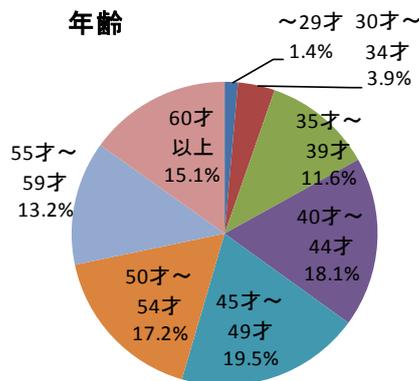
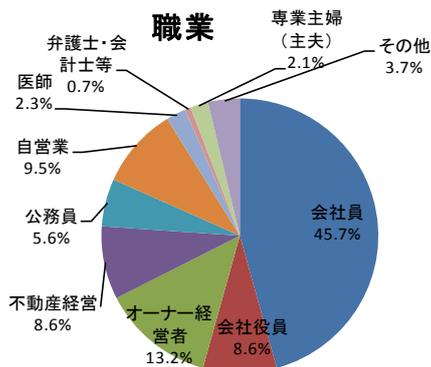
Q. 不動産投資のメリットと感ずるものをお選びください。(複数回答)



不動産投資のメリット

1位「安定した副収入が得られる」 56.5%
 2位「資産形成(拡大)が図れる」 45.8%
 3位「老後の安心につながる」 43.4%

④ 投資用物件の保有者プロフィール



投資用不動産サイト「ノムコム・プロ」 不動産投資に関する意識調査(第4回)

以上